

先駆けを！

夢の実現に向けて！

# 学校報 望 洋

東海大学付属市原望洋高等学校  
編集：メディアセンター室  
2023年7月28日 第150号

## 生徒総会を開催

5月22日(月)、今年度の生徒総会が開催されました。校長挨拶(当日は飯田校長が出張のため、甲斐教頭が代わって挨拶をしました)、生徒会長挨拶に続いて議長団が選出され議事が進められました。各委員会・部活動から予算・決算の状況、活動内容・活動計画の説明、生徒会会計から全体の説明があり、全校生徒によってすべて承認されました。総会の最後に生徒会から「目安箱」の再設置について動議があり、賛成多数で議決されました。



## 第38回 体育祭を開催

5月25日(木)、第38回体育祭を開催しました。好天に恵まれ、大きな事故やけがもなく安全に終了しました。今回はコロナ前の体育祭に戻し、学年ごとのクラス対抗で競いました。生徒たちは一生懸命競技に取り組み、大いに楽しんだ1日となりました。

### 【体育祭結果】

#### 1 学年

総合：優勝 2 組 準優勝 3 組 3 位 1 組 クラス対抗リレー：1 位 3 組 2 位 6 組 3 位 2 組

#### 2 学年

総合：優勝 4 組 準優勝 6 組 3 位 3 組 クラス対抗リレー：1 位 4 組 2 位 7 組 3 位 1 組

#### 3 学年

総合：優勝 3 組 準優勝 4 組 3 位 5 組  
クラス対抗リレーA：1 位 6 組 2 位 3 組 3 位 1 組  
クラス対抗リレーB：1 位 4 組 2 位 2 組 3 位 7 組







写真提供：写真部

体育祭 ～体育祭を終えて～

3125 染谷 拓樹

1年生は高校入学後初めて、2年生は2回目、3年生にとっては最後の体育祭でした。私たち、3年生は、最後の体育祭を少しでも良いものにしたいと思い、今回の体育祭をどのようなものにしたいのか考え、目標を持って臨みました。また、先生方や体育祭実行委員会は1ヶ月程前から準備をしてきました。私は多くの先生方や生徒の皆さんの支えがあって、実行委員長を務めることができました。頼りない実行委員長でしたが、皆さんが全力で競技をし、楽しんでいる姿を見ることができて本当に嬉しかったです。そして、体育祭を盛り上げるために計画してくれた先生方、生徒の皆さん、本当にありがとうございました。そして、今後の学校生活や建学祭などの行事を、体育祭を通して深まった絆でクラス全員が協力して、より良いものを造り上げていきたいです。



## 1 学年芸術鑑賞会を実施

6月8日(木)、1年生が芸術鑑賞会(国立劇場の歌舞伎鑑賞教室)に行ってきました。本校としては2004年からの20年間で断続的に14回参加した歌舞伎鑑賞教室ですが、国立劇場の建て替えに伴い、今の劇場での最後の芸術鑑賞会となりました。天気にも恵まれて現地に集合した生徒たちは、中村虎之介丈・中村祥馬丈による「歌舞伎のみかた」で歌舞伎の世界に引き込まれ、演目「日本振袖始・八岐大蛇と素戔鳴尊」を熱心に鑑賞しました。生徒たちからは「歌舞伎の印象が変わった」「面白かった」「機会があればまた見たい」などの感想が聞かれました。中村扇雀丈・虎之介丈をはじめご出演の皆様、竹本連中・大薩摩連中の皆様、そして何より国立劇場の皆様、この度はありがとうございました。新しい劇場の完成を楽しみにしています。



芸術鑑賞会 ～ 歌舞伎の世界の奥深さ ～

1201 今関 めぐみ

私は、今回生まれて初めて歌舞伎の舞台を見ました。初めは、歌舞伎に対して「難しそう」「物語をしっかりと理解できるか不安」など、少しマイナスのイメージをもっていました。しかし、当日は事前に配られていた歌舞伎の解説が詳しく掲載された冊子やイヤホンガイド、そして第一幕目で役者さんが分かりやすくも面白い、舞台や物語についての解説をいただいたおかげで、すんなりと歌舞伎の世界に入り込むことができました。第二幕目の「八岐大蛇と素戔鳴尊」という物語では、まず役者さんの臨場感ある演技や踊りに圧倒されました。手先から表情、声の震えなど細かな所まで役に入り込んでいて感動したのを今でも覚えています。また、物語を見ていくなかで印象に残ったのは、八岐大蛇の八つの頭を、分身を使って表現していた場面です。実際に八つの頭が素戔鳴尊へ激しく襲いかかる場面ではその迫力に圧倒され、さらにこの物語に引き込まれました。

## 令和5年度 中・高連携特別授業参加（茂原中学校）

6月30日(金)、茂原市立茂原中学校で実施された「令和5年度 中・高連携特別授業」に参加し、3年生を対象に理科と社会の授業を行いました。理科の授業では振動反応と水素爆発、テルミット反応の実験を行い、生徒たちはくぎ付けになっていました。社会の授業は日本史の分野で、本物の史料を読み取りながら授業の内容を確認しました。茂原中学校の皆様、貴重な機会をいただきありがとうございました。生徒の皆さんの意義ある進路選択の一助となれば幸いです。



## 救急教室開催

7月7日(金)、保健委員、部活動マネージャー及び教職員有志を対象に、八幡消防署救急隊員の方々のご指導のもと救急教室を実施しました。学校生活においても事故や災害は発生します。本校では怪我人や病人を医療機関に渡すまでの一時的な応急処置の方法を習得することを目的に毎年この時期に救急教室を行っています。本年度は参加者を講堂と視聴覚室の2グループに分けて行いました。内容は心肺蘇生法、AEDの使用法、回復体位、搬送法止血法などでした。八幡消防署の救急隊の皆様にはお忙しい中、一人一人に丁寧にご指導していただきありがとうございました。



保健委員会副委員長 3111 深山 涼

今回、心肺蘇生法、AEDの使い方、固定法、搬送法を学びました。心肺蘇生法やAEDの使い方などは習ってはいましたが、実際に人形を使って行うのは初めてでした。私はこれらを学んで、人を助けるには多くの人の力が必要だと感じました。どの作業も1人ではやりきれません。例えば、胸骨圧迫は全身の力を使うので大変です。救急車が来るまで周りにいる人と協力して交代しながら行うことが大切だと思いました。いざという時、誰もがすぐに動くことはできないと思います。しかし、そのような時こそ自分が率先して動けるようになりたいです。習った通りに行うことは難しいことだと思いますが、まず助けようとする勇気を持ち、冷静な気持ちで自分ができることを精一杯やろうと思いました。

## DV防止講話を聞いて（2年生対象）

7月12日(水)、2年生を対象に、生徒指導部講話「それって『愛』なの？若者のためのDV予防セミナー」を実施しました。親しい間柄にある相手の人権を尊重し、互いに尊敬しあえる関係について学ぶことを目的に毎年この時期に行っています。今年度はグループSEC(Sexuality Education in Community)の木野文子先生を講師にお迎えし、「DVとは何か」「なぜDVが起こるのか」などスライドを使った講義と、生徒によるロールプレイが行われました。木野先生、本校生徒のために分かりやすい講義をありがとうございました。



2110 篠原 麗雅

私は、今回の講話を通してデートDVについて知ることができました。講話を聞く前は詳しくは知りませんでした。しかし、今回の講話を聞いて身近なことだと感じました。例えば、力と支配に気づくことや暴力の危険性に気づくことなど、簡単に気づきそうで実際には難しい事だとわかりました。他にも精神的なデートDVがあり、早く気づくことがとても重要だと思いました。講話の中のロールプレイを見て、お互いの価値観の違いに対する理解や尊敬・共感がないと、デートDVへの発展に繋がってしまうと実感しました。だから、デートDVに発展しないようにお互い共感や尊重が大事になってくるのだと思いました。他にも問題を抱えている友達をサポートや相談にも目を配ることが重要だと思いました。このように、今回の講話を聞きデートDVへの対処法など知らないことを知る良い機会になりました。そして、自分自身で考えて良い選択を今後していきたいと思いました。



## 性教育講話を聞いて（1 学年対象）

7 月 19 日(水)、1 年生を対象に、性教育講話「正しい避妊およびエイズ・性感染症の予防等について」を実施しました。性に対する正しい知識・認識を持つことと、「生きる」ことを考えることを目的に毎年性教育講話を実施しています。今年も、帝京大学ちば総合医療センター産婦人科医の馬場聡先生を講師にお迎えし、講演を行っていただきました。生徒たちはスライドを使用したわかりやすい話に聞き入り、自分と相手を大切にすることや性について真剣に考えるきっかけとなりました。馬場先生、お忙しい中ご講演いただきありがとうございます。ありがとうございました。



1509 御園生 一花

今回の講話を通して私が 1 番印象に残っている話は、LGBTQ の話です。LGBTQ は別に珍しい話というわけではなく、3～10%の人が LGBTQ だそうです。同性を好きになることや自分の好きな服を着ることはすごく良いことだと思います。だけど、それを友達や家族などに打ち明けるのはすごく勇気が必要ではないでしょうか。まだ世の中には LGBTQ の教育を受けている人が少なく、いじめや問題が起きています。自分がその立場に立ったとき、話した後はどう思われるか怖くて打ち明けられないです。しかし、自分を隠しながら生きるのはすごく生きづらいし、楽しい生活を送れないと私は思います。だから、男性と女性だけで性別をとどめてしまうのではなく、もっと多様性を深めてたくさんの人が生きやすい社会になってほしいと思いました。今回の講話を聞き、高校生として知っておくべき事、考えるべき事に触れられたと思います。ありがとうございました。

## 2023 年度 1 学期終業式

7 月 21 日(金)、1 学期の終業式を実施しました。校長先生より、夏休みを利用していろいろな活動をし、渡された成績表を見て考えるようにという講話があり、生徒指導主任 堀先生から公共の場でのマナーについて話しがありました。続いて表彰と表彰伝達、全国大会に出場する射撃部と陸上競技部に対する壮行会を行いました。



【編集後記】今号は、5 月半ば(1 学期中間試験後)から 1 学期終了までの学校生活の特集しました。高校生活の大きなイベントである体育祭についてページを割き、多くの写真を掲載しました。写真部の生徒が撮影した写真から、生徒たちの息遣いを感じていただければ幸いです。夏休みが始まりました。事故などに会うことのないよう十分に気を付けて、9 月に元気な顔を見せてくれればと思います。